

# モニタリング結果報告書 (平成27年度)

## 1. 施設概要

施設名	おだわら諏訪の原公園		
所在地	小田原市久野・府川・飯田岡		
サイトURL	<a href="http://www.seibu-la.co.jp/suwanohara/">http://www.seibu-la.co.jp/suwanohara/</a>		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(平成18年3月)		
指定管理者名	おだわら諏訪の原公園パートナーズ		
指定期間	H27.4.1～H32.3.31	施設所管課	都市公園課

## 2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>利用状況の評価はS、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はAで、3項目評価はSとなった。 引き続き、高い評価を持続するよう、努力してほしい。</p> <p>&lt;各項目の詳細説明&gt;</p> <p>◆管理運営等の状況 植物管理や施設の清掃、イベント・プログラムの開催など、安全で快適な利用空間の提供に努め、おおむね事業計画どおりの取組みを実施した。</p> <p>◆収支状況 計画的な取組みを行い、黒字を計上した。</p> <p>◆利用状況 PR等の努力により、前年度より大幅に上回る結果となった。</p> <p>◆利用者の満足度 休日4日、平日4日の8回実施し166名から回答を得たが、上位2段階の回答割合が95.8%と高く、S評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 利用者からの意見にも適切に対応しており、良好な運営管理状況にある。</p> <p>◆事故・不祥事等 指定管理者の積極的な努力により、事故・不祥事がなく適切に管理されている。</p> <p>◆今後の方針等 地域との連携やPR強化、ボランティア団体の育成などにより、更なる利用者の獲得と高い利用者満足度の維持に努めてもらいたい。</p>

3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう
S	

## 3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月2回程度	
随時モニタリング <sup>※</sup> における指 導・改善勧告等の有無	有・無	指導・改善勧告等の内容
	有・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">無</span>	

#### 4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
眺望を生かした花のみどころづくり	ローラー滑り台近くの斜面に菜の花や西洋アサガオによる大規模花畑を創出し、花のみどころを作った。	想定より花が少なく、残念であったが、次年度以降も改善を重ね、公園の目玉となる取組みとして努力してほしい。
地域やボランティアと連携してにぎわいある果樹園づくり	みかんのもぎ取り体験のイベントを実施するとともに、ボランティア組織の準備を行った。	ボランティア組織の立ち上げには至らなかったが、重点事業として次年度以降の展開を期待したい。
災害に備え、誰もが安心安全快適に利用できる公園づくり	行き届いた清掃管理や施設点検など、安心安全な公園づくりに取り組んだ。また、全国一斉防災イベント「そなえパークの日」を実施するなど、災害に備えた取組みも行った。	清掃管理は利用者からの評判もよく、また、災害に備えた取組みも評価できる。今後さらに工夫を重ね、充実した取組みを望みたい。
利用促進のための「にぎわいイベント・プログラム」の実施	年間を通じ様々なイベント・プログラムを行い、公園の魅力を高めた。1日3回のラジオ体操を呼びかけるなど、未病対策に取り組んだ公園をPRした。	年間を通じたイベントやプログラムは利用者からの人気も高く、未病対策の取組みも評価できる。今後も、さらに工夫を重ね、充実した取組みを望みたい。
教育機関やグループ企業と連携した広報、情報発信	県西地域の幼稚園や小学校へのPRを積極的に行い、遠足や野外活動での活用を働きかけ、成果を上げた。また、バス停の開設やバス車内の全箇所広告や大雄山線の中吊り広告など情報発信に取り組んだ。	教育機関やグループ企業との連携は大切であり、今後も幅広くネットワークを広げ、広報や情報発信に努めてほしい。

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の提案内容	実施状況等
自動販売機の設置	利用者の利便性向上のため、飲料・スナック等の自動販売機を設置した。
売店やケータリングカー等の営業	平成28年度の設置に向けて調整中。
バーベキュー場の運営	平成28年度の設置に向けて調整中。

#### 5. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
S	

	前々年度	前年度	平成27年度
利用者数※	108,453	124,207	140,778
対前年度比		114.5%	113.3%
目標値	70,000	70,000	110,000
目標達成率	154.9%	177.4%	128.0%

目標値の設定根拠： 前年度、前々年度：平成22年度実績の95%  
平成27年度：提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 目視による計数と団体利用者数からの推計

[ 参考：最大利用可能人数／年 ]

						合 計
定 員						
年間利用可能日数						
最大人数※	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

## 6. 利用者の満足度

評価	<<評価の目安>> 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未 満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価は施設としての総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の 実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日4回、平日4回 の計8回調査	指定管理者による適切な公園管理 により、前年度と同様に利用者が 高い満足度を得ている。

[ 施設としての総合的評価 ]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 169 / 169 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかとい えば満足	どちら でもない	どちらかとい えば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった 場合はその理由
施設としての総合的 評価の回答数	106	53	5	2	0	166	きれいに管理されていて、子供 がのびのびと遊ぶことができ て、とてもありがたいです。
回答率	63.9%	31.9%	3.0%	1.2%			
前年度の 回答数	85	19	0	2	0	106	
前年度回答率	80.2%	17.9%		1.9%			
回答率の 対前年度比	79.6%	178.1%	#VALUE!	63.9%	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[ 参考：職員の対応状況 ]

質問内容 公園スタッフの対応はいかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 169 / 169 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかとい えば満足	どちら でもない	どちらかとい えば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった 場合はその理由
職員の対応状況の 回答数	64	19	5	2	0	90	子供にもフレンドリーに 接してくれている。
回答率	71.1%	21.1%	5.6%	2.2%			
前年度の 回答数	42	9	6	0	0	57	
前年度回答率	73.7%	15.8%	10.5%				
回答率の 対前年度比	96.5%	133.7%	52.8%	#VALUE!	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[ 参考：その他 ]

--

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超える マイナスが生じている)：85%未満
A	

[ 指定管理業務 ]

(単位:千円)

		収入の状況				収入合計	支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の内訳			支出	収支差額
前々年度	当初予算	71,414	0	0		71,414	71,414	0	
	決算	71,414	0	0		71,414	71,613	-199	99.7%
前年度	当初予算	75,926	0	0		75,926	75,926	0	
	決算	75,926	0	0		75,926	75,646	280	100.4%
27年度	当初予算	63,241	0	797	自販機797	64,038	64,038	0	
	決算	63,241	0	1,728	自販機1,728	64,969	63,676	1,293	102.0%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数 (単位:千円)  
27年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

[ 参考：県が支出した修繕工事費 ]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
平成28年1月	497	立入防止柵工

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上 )

[ 参考：資本的な収入及び支出等の状況 ]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況	
施設・設備	アンケート	1件 件	ローラー滑り台で大人はスピードが出過ぎるので、子供の保護者以外は禁止にしてみてもどうか。	状況によりマナー改善の掲示を行う。現在「12才以上の方はご遠慮ください」という表示をしている。
	来園	1件 件	公園内の利用方法の説明、注意をしたときに来園者との言葉のやり取りで、来園者が不快に思った。	来園者に説明するときに、間違えのないように注意事項を書いた紙を携帯させた。
事業内容		件 件	無	
その他		件 件	無	

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等) ③責任の所在及び現在の状況
	無		
	無		
	無		

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

## 10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。